

Q16 参加した感想を、自由に書いてください。

### ① 地域振興とデータサイエンス

- ・グループワークを通して、自分の中にはなかった考えをたくさん知ることができておもしろかった。今回米沢の観光に対する課題が具体化されたことで、どうやったら解決できるかを考えるのが楽しそうだな、考えてみたいなと思いました。
- ・身近なことだったけど、知らないことが多くあったということを実感した。(2) また、興味をもつことができたので来週につなげていきたい。
- ・米沢の魅力を発信するための方法やそのデータの集め方など、今後も活かせるような内容で勉強になりました。(7)
- ・今回の話をきいて、改めて米沢市の現状、課題というものを再確認できたと思う。(3) グループワークや先生のアドバイスを通して、一つの題材でもものの視点を変えれば知りたいこと、疑問に思うこと、とれそうなデータというものがたくさん出てくることが分かり驚いた。(4) 多角的な視野をもって、次の道の駅の研修を頑張りたい。(3)
- ・米沢の課題ばかり考えていたが、魅力をのばし、地域振興に繋げることができるんだと学んだ。今後も地域振興についてしっかり学んでいきたい。
- ・少し難しい内容もあったが、講師の先生の説明のもと、よく理解しグループワークを通して考えを広めて深めることができた。
- ・グループワークを通して、地域の理想や課題を見つけ、共有することで理解を深めることができてよかった。
- ・講義を受けて、道の駅を核とした地域づくりなどについて学ぶことができて良かったです。

### ② 人文学とサイエンス

- ・講師の方のお話はとても面白く楽しかったです。資料の扱いに繊細にという気持ちの強さに感動しました。
- ・内容がとても興味深く、興譲館の貴重な資料などもみれて、おもしろかったです。(8) 次回がさらに楽しみになりました。
- ・普段触れることのできない資料を読むことができて楽しい時間だった。(7) 講師の先生の言葉で、「科学技術が進化し、未来の人が研究してくれるはずだから資料を保存することが大切」という言葉がとても印象的だった。
- ・歴史と他の学問との関りや、資料等の調査についてさまざまなことを知ることができてよかった。(3)
- ・歴史は小学校の時からずっと苦手な分野ですが、身近な歴史(学校や地域のこと)を知ろうとすれば楽しいのだということに気付きました。苦手の中に楽しさを見つけられるように今後も頑張ります。
- ・資料には昔の背景が残っていて、大切に保管されているのがすごいと思いました。
- ・人文学についてあまり良く分かっていなかったけど、どのようなものかをしっかり理解できたし、人文学とサイエンスのつながりについても学ぶことができた。(3) レポートを書く時のテーマの立て方もしっかり習得できたから意味のある時間になったと思う。
- ・歴史学と科学は関係ないように思っていたが、歴史を守るため必要なものだとわかった。
- ・歴史という言葉のイメージは、授業で習うようなものだったが、この講義を経て、イメージがもっと広いものになった。
- ・理系志望だが、文系は文系で大変そうだと思った。そもそも理系・文系といったように簡単に分けられるものではないと思う。

- ・歴史について、ただ時間が流れているだけではなく、人々のこれまでの生活や出来事が今の自分たちにつながっていることが実感できた。歴史への興味がさらにでた良い機会になった。
- ・研究テーマを考えるのが、簡単なようで難しく、皆の気持ちを引き付ける展示などを行っている学芸員さんは凄いなと思いました。
- ・博物館についてほとんど知らなかったし、興味も無かったが、講義後は行ってみたいと思うようになった。
- ・博物館は、ただ世界的な遺産が飾ってあるだけかと思っていただけで、科学技術が進化してもよいように大切に保管するための場所なのだと知れて、博物館に対する見方が変わった。
- ・歴史学とは関係なさそうな科学の話が出てきて驚いた。
- ・興譲館の先生と生徒の関わり方が昔も今もあまり変わってなくて、さらに調べてみたいと思いました。次のF Sがとても楽しみになりました。

### ③ 教育と科学

- ・子どもが大きく成長できるように、教員はその子に合った、その子の力を伸ばせる環境をつくってあげることがとても大切だと知りました。
- ・今求められている教育について深く知ることができた。今後の将来を考えるきっかけとなる貴重な話を聞いて良かった。新しい視点から「教育」について考えることができた。(2)
- ・将来自分がつきたい職業と通ずるところがあり、とても参考になり面白かった。(2)
- ・“教師”になる際に大切にすべきことは、「子どもたち一人ひとりの人生に関わる」という価値観である」という講師の先生の言葉が心に響きました。
- ・とても勉強になった。(3) 今後の活動に今日学んだことを活かしたい。(2)
- ・今回のお話をお聞きして、特別支援が必要な子どもたちへの接し方が少しだけ分かった。もっとたくさんの方のことを調べてスキルを高めたい。
- ・個人によって物事のとらえ方が違うのは一般的に悪いイメージがあるけれど、十人十色でまたいいところもあると感じました。
- ・今まで考えたことのなかった新しい視点から教育という分野を見て、様々な苦労や工夫があると知った。
- ・人それぞれ性格が違うから、その人に合った考え方や接し方が大切だと分かった。(2)
- ・自分たちにとって必要な話だったと思う。自分の将来を考えるいい機会になった。
- ・どうほめるかというほめ方よりも、どう気付いてどのタイミングでほめるかというほめるまでの過程を大切にしているということが分かった。それは大人になってからも教えるといううえでは直結すると思う。

### ④ ライフサイエンス

- ・ウコギの無限の可能性を感じました。(4)
- ・自分で知っていると思っていたことが、さらに知識や思考が増えてとても楽しかった。
- ・ウコギを今後たくさんの方で活かせたらいいなと思いました。
- ・実験では試料の前処理が非常に肝心だということが分かったので、今後意識していきたいなと思いました。
- ・ウコギについてより詳しくなれたと思います。活性酸素を抑制したり、どのような成分でできているのかなどを知れたので、他の物だったら、違う条件だったらどうなのか考えるいい機会になってよかったです。

・ポリフェノールが体に良い効果があることは知っていたけれど、どのような効果なのかは知らなかったため、講義を聞くのが楽しかったです。米沢にこんなにもすごい食品があったのだという驚きもあったし、ウコギを通して米沢のPRもできないかな、と思いました。

・これから研究でグラフを作るときに横軸を安定しているものにするのが大切だと分かった。今まで知っていたことをより深く知れた。

・今まで考えたことがなかったものに、少し興味を持てた。これからどう活かしていくかも考えることができた。

・大事な部分は理解できたと思う。

## ⑤ 機械・エネルギー工学と社会

・色々な分野について研究していて、地域や社会と関わっていることが分かり、面白かった。

・普段体験できないようなことに参加できてとても面白かったし楽しかったです。(4)

・とても大きいものから身近なものまで活用されていることを知り、新しい発見があり、とても面白かった。

・大学での生活や学習内容のイメージができて、とても良い経験ができました。

・山大の研究室に入って話を聞くのはとても貴重なことで、また、実際に物を動かしてもらったりして、とても面白かった。(6)

・全体的にとっても興味深い内容で飽きることなく最後まで楽しめました。特に、関節機能を用いてロボットの関節をより少ないモーターで動かす研究は構造は理解できませんでしたが、夢を感じました。

・機会というひとくくり中でも、アイデアや目的の違いで動力やシステムが全く違ったり、同じところがあつたりしておもしろかった。アイデアを形にする難しさと楽しさを学ぶことができた。

・興味のある研究の話もあって、やってみたいなと思いました。

・ロボットを社会のどのような場面で活用できるかが見れてよかった。どのような活用ができるか自分なりに考えてみたい。

・ロボットを使った社会への貢献の仕方も様々な形があるのだと思いました。

・開発をする理由が何かのためというより、何ができるようになるかと考えていると聞いて、自分にはそのような発想がなかったから新しく気付ける点があった。

・難しかったけれど、実用性のあるロボットを多く開発していてすごいと思った。

・社会に役立つような研究をしていたり、興味深い内容だった。

## ⑥ デザインと工学

・大学生のみなさんの発表を聞いてみて、自分たちで1から設計してみたり、世界の住宅についてスライドにきれいにまとめてあつたりして、とてもおもしろかった。

・もちろんのことであるが、十人十色、同じ話題でも全く違うコンセプト、設計、イメージが出来上がっているのがとても面白く感じた。(2) 日本文化をいかしつつだつたりと、大学生の広い視野を持った思いが勉強になった。私も早く大学で好きなことを学びたいと思えた。

・今回は建築についてのプレゼンテーションだったけれど、社会との関りや、歴史・宗教的なかわりなど、他の分野とも深く関わりをもっていることが分かりました。また、大学で自分の力で設計して発表してくださった方の姿がいい刺激になりました。

・大学生という、けっこう年の近い人たちの話を聞くことができて、いい経験になった。

・自分では考えないような建築だつたりと、大学生の方々の発想がとても面白かったです。(3) また、今まではあまり興味をもって調べなかったようなこともたくさん知れたので良かったです。(2)

- ・初めて知ったことがたくさんあって、とても楽しかった。(2) これからの見方が変わってくると感じた。
- ・デザインと工業についての興味をかなりもつことができたと思います。地域とのつながり、人とのつながり、世界とのつながり、自然とのつながりなどいろいろなつながりを通して見て、自分の視野も広げることができました。
- ・建築は奥が深いと感じ、改めて建築が好きになった。
- ・パワーポイントでのまとめ方や話し方でも参考になる部分が多かった。充実した時間だった。
- ・最初は難しい内容で理解が追い付かなかったけれど、だんだんと分かるようになって、興味が湧いてきたので参加して良かったと思いました。

## ⑦ マテリアルサイエンスと人間社会

- ・バイオガスのことはあまり知らなかったが、生活と密接に関係していて面白いと思った。勉強になった。(5)
- ・地域に密着した企業があることを知らなかった。(4) 地域で行われている活動を広く勉強する良いきっかけとなりました。米沢の名物であるウシのふんを用いて電気を、実質的な害なく作れるのが魅力的に感じました。
- ・「バイオガス」という語句はなんとなくしか分からなかったけど、今回の研修ですごくよく分かった。次の学習にもつなげていきたい。(5)
- ・バイオガスを作り発電することで、カーボンニュートラルに向けた先駆けとなる最先端の技術が、実際に地域とつながっていることを実感でき、感心した。
- ・地産地消にも貢献しているのだと思った。
- ・新しい発見ができ、よりサイエンスに興味をもつことができた。
- ・実際に現地を訪れて、原料を加工する工程やそれを助ける多くの装置を見て、電力を作るのはそう簡単にはいかないのだということを実感しました。SDGsの達成に向けて、積極的にアイデアを生み出せるようになりたいです。
- ・将来のことを考えて活動している人が米沢にいるということがうれしかったし、もっと詳しく知りたいと思いました。
- ・授業でも習った事が実際に行われている現場に行けて良かったと思います。(2)
- ・バイオマス発電は再生可能エネルギーで今後重要になってくるけど、そのための技術がまだ普及していないと言っていたから、早く普及してほしいと思った。
- ・家畜のふんからメタンガスにかえて発電することにとっても感心しました。将来は地球環境をよくする仕事につきたいので、今回学んだことを活用したいです。

## ⑧ バイオ産業科学と社会課題

- ・難しかったが、近くの人と一緒に相談し合ってすることができたのでよかった。
- ・とても楽しかったです。(6) DNAを取り出したり難しそうと思っていたけど、興味深いことばかりでおもしろかった。(2)
- ・テレビで見たことがあり、中学生の時からすごく興味があったので、参加することができてとてもうれしかったし、楽しかったです。でも、いざやってみて、あまり自分に向いている分野だったとは思うことができませんでした。自分にどのような講義、研修が合うのかを知ることができたので、良かったかなと思いました。
- ・高校1年生のうちにこのような経験ができてうれしかった。

- ピペットを扱うときにとっても緊張しました。
- 細かい作業が多くて大変だなと思ったけど、意外と上手くできたのでよかったです。
- 実験の手順や細かい注意点などがあって集中しないといけなく、つらかったが楽しかった。
- 自分の知らないことがたくさん知れた。(2) F S ノートにしっかり集めて自分のものにしていけるようにしていきたい。
- これからの研究に使うことができる研究方法も学ぶことができ、活かしていきたいと思いました。
- 難しい言葉とか結構ありましたが、説明を聞いたり、質問したりして、それなりにわかったのでよかったです。(2)
- PCR法や電気泳動法について学ぶことができました。DNAについて深く知れたのでよかったです。(4)
- 大輔先生の説明が分かりやすかったです。実験するのはやっぱり楽しいなと思いました。(2)
- 実験は思ったより丁寧にやらなくてはいけないので大変だなと思いました。
- 知らない世界に触れてみることはとても刺激的でした。

## ⑨ 医療の最先端

- 感染症が流行してきた時代背景や社会との結びつきについて詳しく知ることができてよかった。(7) COVID-19についてもっと調べたい。(3)
- 自分が知らなかったことを知ることができ、わからないところもあったが、もっと知りたいと意欲をもつことができた。(2) 自分が疑問に思ったところを質問でき、理解を深めることができたと思う。(2)
- 今日の講義をきいて、より医学部に行きたいと思った。COVID-19 の収束の可能性がほぼ0であることを知ってとてもショックを受けたが、私も将来、COVID-19 と共存していく社会の一員として、また、医学を担う一員となれば良いと思った。
- 難しそうな内容だなとやる前は思っていたが、サル痘の話など、最近のことだったりどのように発生したかを知れておもしろかった。
- 貴重な講義でした。(4) 医療に関する視野がとても広がったと思います。(3)
- 感染症との歴史を詳しく知ることによって現在の医療が過去に支えられてできていることが分かり、これからの社会を考えることができ、よかったです。また、専門的な話も分かりやすく説明してくださったので、楽しく受けることができました。(3)
- ウイルスについて、あやふやなところを明確に理解することができたと思う。(4)
- COVID-19 は身近にあったけれど SARS やエボラウイルスと関係しているとは思っていなかったもので、異なるもののように見えてつながっているものが沢山あるんだなと感じました。1つのことだけでなく、2つ、3つと周りから突き詰めて考えを深めていくのは面白いと思いました。
- ニュースやネットから得られる情報とは違う角度からの学びがあり、発見があった。
- これからのウイルスとの共存社会について考えていきたい。(2)
- 新興感染症において、地域の医療環境の充実がかなり大切だということを学んだ。また、インフラの整備や正しい知識も大切だと感じ、有意義な時間となった。